

目次

概要

[多くの動きが含まれているとき Codian IP VCR でパワーポイントのプレゼンテーションを保存する最もよい方法とは何か。](#)

関連情報

概要

この技術情報は Cisco TelePresence IP VCR 2210 および Cisco TelePresence VCR MSE 8220 製品に関連しています。

Q. 多くの動きが含まれているとき Codian IP VCR でパワーポイントのプレゼンテーションを保存する最もよい方法とは何か。

A. パワーポイントのプレゼンテーションは会議の間に H.239 Dチャンネルで普通示されています。H.239 が Codian IP VCR で有効になる場合、DJPEG を使用して H.239 チャンネルを記録し、これは低いフレーム レートで高リゾリューションを実現できます。これは丁度必要となるものが主として静的のプレゼンテーションにです。

それに対して、主要なビデオ チャンネルはフレーム レートで普通これが MCU の設定 > 会議ページの動き/鋭さトレードオフを使用してある程度制御することができるけれども、低い解像度を使います。(ことに注目して下さいこの設定は主要なビデオ、ない H.239 チャンネルにだけ適用されます。) パワーポイントのプレゼンテーションが多くの移動衰退するテキストをおよびテキストが含まれていれば、主要なビデオ チャンネルのプレゼンテーションを表示するで実験できます。

これを行うには、

1. IP VCR で**設定 > H.239** に行き、H.239 ステータスをディセーブルにして下さい。 **変更を『Apply』** をクリックして下さい。
2. **設定 > 接続**に行ってください。
3. 最大ビデオ サイズに関してはレシーブ CIF の設定を選択しますか、CIF を送信しますか、CIF を受け取りますか、4CIF を送信するか、または 4CIF を、送信する 4CIF 受け取って下さい。
4. 動き/鋭さトレードオフに関しては優先鋭さを選択して下さいまたはバランスをとられる。
5. **変更を『Apply』** をクリックして下さい。
6. 記録されるべきプレゼンテーションの会議を開いたり**設定 > H.239** に行き、正常なビデオ チャンネルのディスプレイ H.239 のために『Enabled』を選択する MCU。 **変更を『Apply』** をクリックして下さい。
7. **会議**に行き、プレゼンテーションの会議を選択し、そして**カスタム レイアウト** タブをクリックして下さい。
8. 必要条件に適するカスタム レイアウトを選択して下さい; 大きいフレームおよびより小さい帯の組み合わせとの大きいペインだけとのたとえば 1 つ (ちょうどプレゼンテーションを記録したいと思えば) または 1。それから大きいペインにパワーポイントのプレゼンテーションを置くのにペイン 配置を使用すれば (他のペインのための適切な選択をするため)。 **ペイン 配置を『Update』** をクリックして下さい。

9. **設定 > 会議**に行き、動き/鋭さトレードオフに優先鋭さを**選択**して下さい。変更を『Apply』をクリックして下さい。

関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)